

「第18回 立川子育て教育フェア」にブース出展しました。



塩と暮らしを結ぶ運動では、2023年9月9日（土）に、東京都立川市の「立川駅北口サンサンロード」で開催されたイベント「第18回 立川子育て教育フェア」（立川市私立幼稚園協会主催）にブース出展しました。

このイベントは、「地域住民・幼稚園・行政・企業参加型」の地域密着子育て教育イベントで、新型コロナ禍以来、3年ぶりの開催となったものです。

ブースでは、熱中症予防のための塩飴を、冊子『塩と暮らしのあれこれBOOK』や塩イルカのクリアファイルとセットにして配布しました。また、塩イルカTシャツ、エコバッグ等が当たる輪投げも実施しました。ブースの運営は、暮らしお事務局と、日本特殊製法塩協会（暮らしお正会員）の会員企業が協力して行いました。

当日は、接近していた台風13号の影響で、立川周辺は昼過ぎまで雨天とあいにくの天候でしたが、雨が上がったお昼過ぎからは特に、親子連れを中心に大勢の方がイベントにお越しいただきました。

塩飴等のセットについては、約900名の方に受け取っていただきました。また、約300名の主にお子様に、輪投げを楽しんでいただきました。

当日は、気温はそれほど上がりませんが、湿度は高く、熱中症にはやはり注意が必要でした。塩飴を熱中症予防に役立てていただくと同時に、塩飴に同封したリーフレットや『塩と暮らしのあれこれBOOK』により、多くの方に、熱中症に関する情報や、塩の大切さ、また本運動について、お伝えすることができました。

